

第14回 札幌開発建設部遊水地事業監理委員会 議事要旨

【開催日時】 令和4年12月19日（月） 14:00～16:00

【開催場所】 札幌開発建設部

【委員】 ◎加賀屋 誠一（北海道大学 名誉教授）

川口 清美（寒地土木研究所 寒地農業基盤研究グループ長）

黒木 幹男（NPO法人 環境防災研究機構北海道 代表理事）

（欠席）平澤 亨輔（札幌学院大学経済学部 教授）

矢部 浩規（寒地土木研究所 寒地水圏研究グループ長）

※◎は委員長（50音順）

【議題】

1. 審議

北村遊水地

- ・ 工程管理について
- ・ 事業費管理について

【議事要旨（委員会意見）】

- ・ 工期について、今後の見通し等を詳細に整理すること。
- ・ これまでの盛土施工について、施工管理データから地盤の変位が想定内で落ち着いていることが確認できた。
- ・ 今後実施を予定している構造物や越流堤等の設計について、工程の遅れにつながらないよう計画的に進める必要がある。
- ・ 流入物捕捉施設（樹林帯）も計画的に整備した方が良い。
- ・ 事業期間内に大洪水が起きても暫定的な効果が発揮できるような検討してはどうか。
- ・ 遊水地供用後も北村地域連携調整会議等既設の枠組みを活用して地元との調整を行うことを検討してはどうか。
- ・ 軟弱地盤対策や盛土材料の確保について、対策が必要なことは理解したが、次回はコストを含めて詳細な内容を聞かせて欲しい。
- ・ 農業水利施設の機能確保について、軟弱地盤に整備するとなった場合には沈下などに対する対策を検討する必要がある。周辺の農業基盤整備事業で施工実績があるので参考とするべきでは。

以上